

熱帯気象研究会 2011 プログラム

日時：2011年9月6日(火) 13:00～9月7日(水) 17:10

場所：京都大学理学部1号館5階563

13:00 開会

【セッション1】(9月6日 13:10～14:30)

13:10-13:50 熱帯湿潤対流に対する大規模強制力および大気応答に関する衛星観測研究
増永 浩彦 (名古屋大学 地球水循環研究センター)

13:50-14:30 熱帯対流圏界面付近にみられる赤道ケルビン波活動度の ENSO 依存性
○鈴木順子、西憲敬、藤原正智

休憩 10分

【セッション2】(9月6日 14:40～16:00)

14:40-15:20 熱帯対流圏界面遷移層における東西非一様な温度場の成層圏準二年周期振動
にともなう変動
○西本絵梨子, 塩谷雅人

15:20-16:00 赤道準2年振動の将来変化に対する二酸化炭素濃度と海面水温の役割
○河谷芳雄, Kevin Hamilton, 野田彰

休憩・会場セッティング 20分

【ポスターセッション】(9月6日 16:20～18:30) 10件

赤道大気レーダーと偏光ライダーによる層状性降水内における鉛直流・降水粒子の同時観測

○山本真之(京大生存研)・妻鹿友昭(京大理)・柴田泰邦(首都大システムデザイン)・阿保真(首都大システムデザイン)・橋口浩之(京大生存研)・山本衛(京大生存研)・山中大学(JAMSTEC/BPPT/神戸大)・深尾昌一郎(福井工大)

Ka バンド FMCW 気象レーダーによるドップラー速度観測

○山本真之・池野伸幸・妻鹿友昭・橋口浩之・山本衛（京大生存研）・下舞豊志（島根大）・中里真久（気象庁）・田尻拓也（気象研）・深尾昌一郎（福井工大）・大東雄二（三菱電機特機システム）

バングラデシュにおける降水極値の長期変化傾向

○遠藤伸彦（海洋研究開発機構）、松本 淳（首都大・海洋研究開発機構）、林 泰一（京大）、寺尾 徹（香川大）、村田文絵（高知大）、木口雅司（東京大）、山根悠介（常葉学園大）、Arjumand Habib（バングラデシュ気象局）

オゾンゾンデ観測にみられた熱帯対流圏界面での東進擾乱と関連した変動

○ 小石和成，塩谷雅人，鈴木順子

マッデン・ジュリアン振動に伴う大規模対流の解釈－熱帯暖水域に卓越する巨大なスコールライン－

大内和良，野田暁，○佐藤正樹，富田浩文，谷口博，三浦裕亮，那須野智江，宮川知己，NICAM モデル開発チーム

冬季モンスーンの寒気の吹き出しに伴う熱帯擾乱の統計的な解析

○高橋洋（首都大学東京）

TRMM PR 雨域解析による Extreme Rain の研究

○高薮縁、村山裕紀、濱田篤

TRMM V7_2A25 データの extreme rain 値に対するフィルタの作成

○濱田 篤 1・高薮 縁 1・井口 俊夫 2・阿波加 純 3・吉田 直文 4・可知 美佐子 4・沖 理子 4（1:東京大学 AORI, 2:NICT, 3:東海大学, 4:JAXA/EORC）

TRMM/PR データを用いた熱帯低気圧の降水鉛直分布の解析

○真鍋和夫、重尚一

衛星データによる固体降水量に着目した降水特性と地形との対応関係の解析

○谷口藍奈・重尚一

【セッション3】(9月7日 9:00~10:20)

9:00-9:40 現業中期アンサンブル予報における MJO の予測精度

○松枝未遠(海洋研究開発機構)、遠藤洋和(気象研究所)

9:40-10:20 気象庁現業モデルにおける対流結合赤道波、MJO の再現性について

○高谷祐平(気象庁気候情報課)、松枝聡子(気象庁気候情報課)

休憩 10 分

【セッション4】(9月7日 10:30~11:50)

10:30-11:20 東部熱帯太平洋における数日周期の下層雲変動について/MJO に伴う夏季の東アジアの降水変動

寺尾建哉 1, 本間有慈 1, ○堀之内武 1,2

(1:北大環境科学院, 2:北大地球環境)

11:10-11:50 静止気象衛星より得られた熱帯海岸域での対流雲の伝播距離

○松本崇嗣(千葉大院理)、山本宗尚、樋口篤志(千葉大 CEReS)

昼休み 100 分

【セッション5】(9月7日 13:30~15:30)

(招待講演)

13:30-14:10 TRMM 衛星搭載の降雨レーダ(PR)により取得される降雨データについて

○井口俊夫

14:10-14:50 熱帯波動擾乱における降水特性の違い

安永数明

14:50-15:30 下部成層圏まで達する深い対流の統計的な性質

○岩崎杉紀(防大)、柴田隆(名大)、久保田尚之(JAMSTEC)、石元裕史(気象研)、岡本創(九大)

休憩 20 分

【セッション6】(9月7日 15:50~17:10)

15:50-16:30 データレスキューによって復元した過去100年間の台風活動

○久保田尚之

16:30-17:10 慣性振動の時間スケールで見る台風の強度変化

○伊藤耕介, 石川洋一, 淡路敏之, 宮本佳明, 呉俊傑